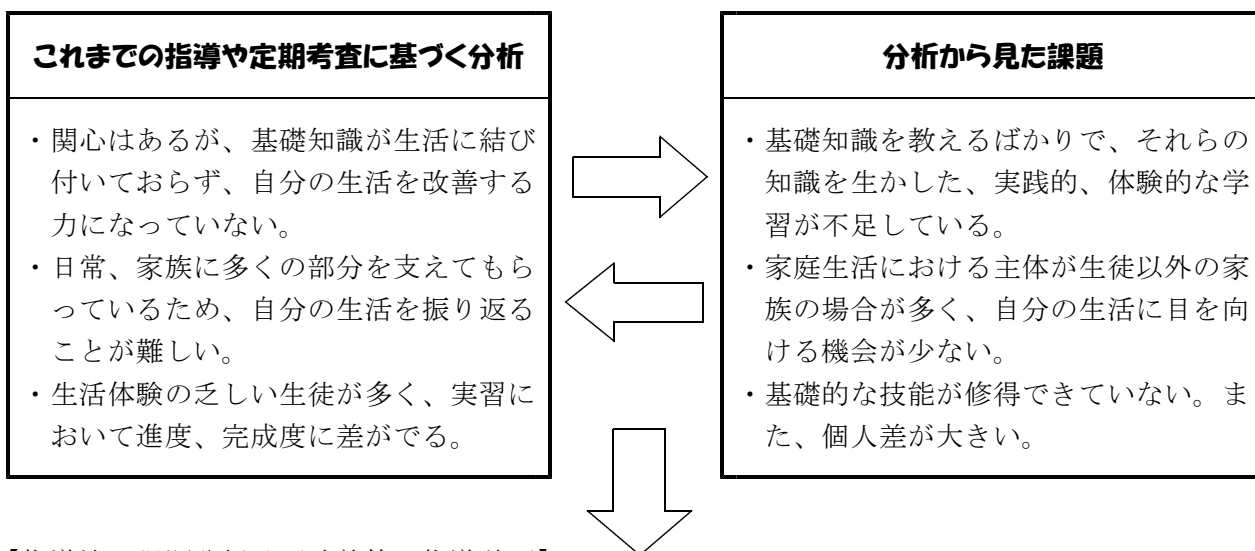


石神井南中学校**家庭科**の授業改善推進プラン



【指導法の課題分析及び改善策・指導計画】

	指導方法の課題	具体的な授業改善策	補充・発展的指導計画
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実習の時間をあまり作ることができおらず、家庭生活に活かせるまでに知識を昇華できていない。 ・ 基礎的な知識の反復学習を行い定着を図りたいが、その時間を確保できていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨日の夕飯や給食の話題を取り入れ、家庭での実践課題にし、家族や保護者も生徒の食育に関心をもってもらう工夫をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏季休業中に清掃朝食の計画を立て実践する課題を出す。 ・ 課題を授業の中で振り返る。班で共有し、工夫点や良い点を吸収し合う。日常的にお手伝いを行うように
2年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 衣生活の授業において、その授業の内容や意図を十分に理解できていない生徒が見受けられる。 ・ 布を用いた物の製作において生徒によって進度・完成度に差が出る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 流行や身近な話題を取り入れながら導入を行う。 ・ 実習の最初の数時間を使い、基本的な裁縫技術の復習を行う。 ・ 授業の中でリトルティーチャーを作りお互いに教えたり、相談し合える環境作りを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要に応じて放課後補習を行う。 ・ 早く製作を終えた生徒には作品を応用して更に工夫できる教材を用意しておく。
3年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業と授業の間隔が開いてしまうため、生徒に知識や実践的な技能を定着させることが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実践的、体験的な学習を増やし、生徒が実感を伴いながら理解できる場面を増やしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育ポートフォリオ製作を用いて目に見える達成感を味合わせる等、身近なものとして考えさせる機会を作る。